

情報公開文書

課題名: 臍帯血移植における急性GVHD予防においてメソトレキセート投与量が移植後の経過に与える影響: 後方視的コホート研究

研究期間: 倫理委員会承認日～2025年8月31日

1. 研究の対象

2006年2月から2018年9月までに当院で臍帯血移植を受けられた方

2. 研究目的・方法

同種移植では免疫反応を抑えるために免疫抑制剤を使用していますが、免疫抑制剤として使用しているメソトレキセートの最適な投与量はまだ確立していません。この研究では、診療録データから臍帯血移植後の免疫反応などを後方視的に解析し、メソトレキセートの至適投与量を検討することを目的としています。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報: 病歴、治療歴、臍帯血の情報、副作用等の発生状況 等

4. 外部への試料・情報の提供

本研究の情報は、共同研究機関である浜松医科大学血液内科のデータセンターに電子的配信で提供します。データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

研究代表者: 浜松医科大学 血液内科 小野孝明

研究実施施設: 浜松医科大学・浜松医療センター

6. 個人情報の取扱い

情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。情報は、当院の研究責任者及び情報の提供先である浜松医科大学血液内科が責任をもって適切に管理いたします。

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

浜松医療センター 血液内科 内藤健助(研究責任者)

〒432-8580 静岡県浜松市中区富塚町 328

TEL: 053-453-7111 FAX: 053-452-9217

研究代表者: 浜松医科大学 血液内科 小野孝明